

# 教育 七より

## 第16号

平成25年2月発行

町内の学校園の子どもの人数 (H25.1.1現在) 小学校10校 860人 中学校5校(三土中含む) 480人 公保・私幼13園 434人



創作ダンス「前略 道の上より」(江川地区ふるさと祭り)  
江川小学校 (11月25日)



1年生スキー教室 (鉢伏高原にて)  
上津中学校 (1月20日~22日)



晴天の下、よ~い、スタート! (持久走大会)  
徳久小学校 (12月6日)



地域の方と一緒に防災訓練  
三河小学校 (1月19日)

昭和から平成への節目を迎えた時、  
昭和の出来事をふり返りつつ、平成  
への新たな希望を抱いた。二十世紀  
から二十一世紀への節目は、「新世紀  
の幕開け」など、賀状、祝辞や挨拶  
に多く引用された。また、新世紀を  
祝う行事として、カウントダウンや  
新たな行事が各々で繰り広げられた。  
今までと少しも変わらない今日な  
のに、何で…。と少々批評めいた気  
持ちになりかけたが、一方、こうし  
たことも一理ある。何かの音の合図  
に時代の移りを祝うことの格別さ、  
いま生命ある人々が、再び時代や世  
紀を越えることがかなえられた喜び  
に出会えたことを厳粛に受け止め、  
その幸運をかみしめて明日を生きた  
いと思う。

平成二十四年大晦日、喧騒のちま  
た、諸々の事の終わりに、除夜の鐘  
の音を耳にし、静寂ただよう神社・  
仏閣・風景を目にした時、ふと、何  
事もない穏やかさ、新鮮さを覚えた。

何ごとも なかりしく

除夜の鐘(自詠句)



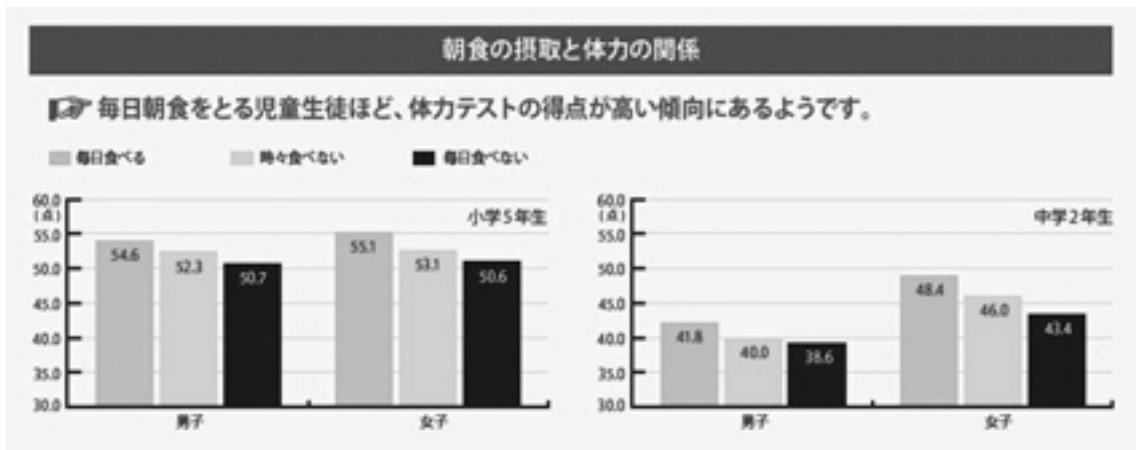
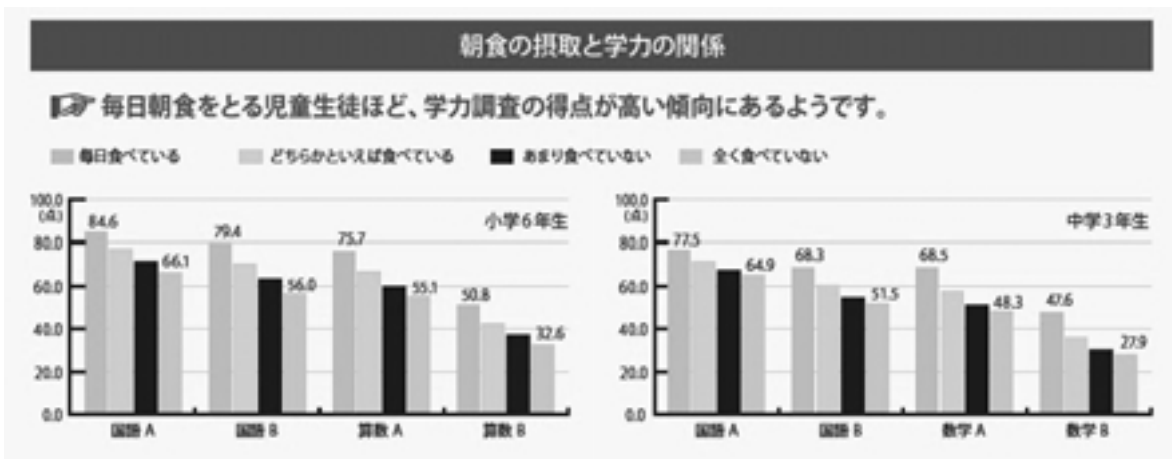
教育長  
勝山 剛

# 教育の原点は家庭から

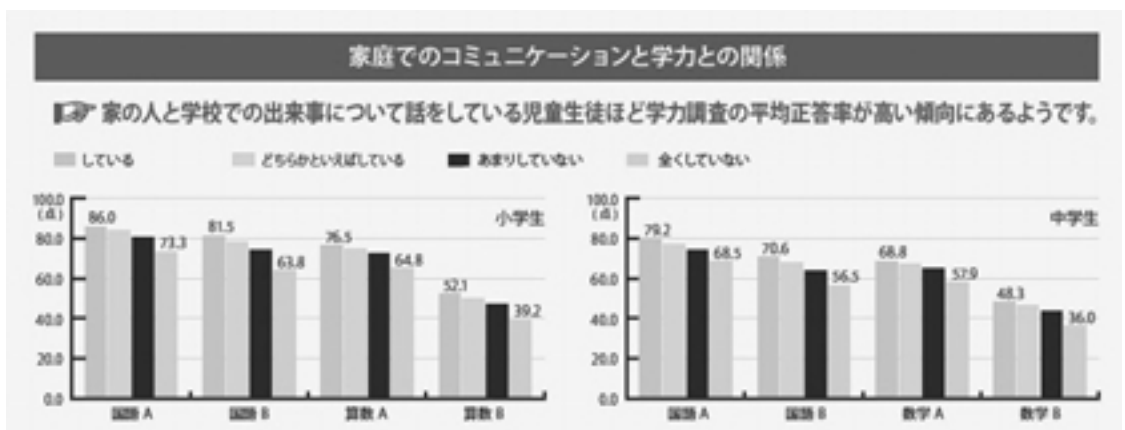
家庭は、すべての教育の出発点であり、常に子どもの心のよりどころとなるものです。乳幼児期からの親子のふれあいを通じて、子どもは、基本的な生活習慣や生活能力、他人に対する思いやりや信頼感、善悪の判断や社会的なマナーなどを身に付けていきます。

しかし、近年、社会の多様化や生活環境の変化に伴い、朝食をほとんど取らずに登校する子どもが増えたり、親子が接する時間が著しく減ったりするなど、子どもたちの生活状況の悪化が懸念されるようになりました。また、このことは、子どもたちの学習意欲や体力、気力の低下の要因にもなっています。

下記の資料からも分かるように、朝食を毎日食べる子どもは、そうでない子どもに比べ、学力調査や体力テストの得点が高くなっています。このことから、朝食を毎日食べることの大切さに気づくことができます。



また、家庭でのコミュニケーションは、子どもの安心感につながり、学力の向上につながっていることがうかがわれます。



子どもたちが活力ある生活を送れるよう、基本的な生活習慣の確立や生活リズムの向上に向け、家庭でもできることに取り組んでいきます。

# 佐用郡PTA連合会の活動

佐用郡PTA連合会では、兵庫県立佐用高等学校、佐用町立の四中学校、同じく十小学校のPTA会長を中心に、様々な活動をしています。

そのいくつかを紹介します。

## PTCA活動実践発表会

平成二十四年十二月一日土曜日、さよう文化情報センターにおいて、人権まちづくりフェスタさよう2012が開催されました。その中で、四団体によるPTCA活動実践発表を実施しました。

PTAや保育園保護者会が、地域の参画と協働を得ながら生き生きと展開している活動や、「協働のまちづくり」を推進する地域づくり協議会の特色ある活動の発表を通して、各小中学校・保育園・地域が一体となり、地域ぐるみで教育活動を展開する体制の拡充を図ることが、本発表会の狙いです。

### 《ステージ発表》

○地域と共に「心・学・体」の向上をめざして  
上月小学校PTA  
会長 平林扶美さん

○共に生きる心豊かな地域づくり  
長谷地域づくり協議会  
センター長 尾崎節男さん

### 《紙上发表》

○地域と保護者、教職員が連携した学校づくりをめざして  
上津中学校PTA  
会長 河田英明さん

○親子ともに育つ三日月の子どもたち  
三日月保育園保護者会  
会長 鎌本貴之さん

## リーダー研修会

平成二十四年十二月十一日火曜日、役場第二庁舎において、佐用郡PTA連合会リーダー研修会を行いました。

各単位PTAの会長、副会長をはじめ六十名ほどが集い、兵庫県

スクールカウンセラー・スーパーバイザーの中村経子先生から、現代のいじめの実態と対応についての話を聞きました。

## 『家族の絆』

### (第31集)の編集

毎年作成している編集冊子『家族の絆』(第31集)が、「今のあなたへ伝えたいメッセージ」というテーマのもと完成しました。

町内PTA会員及び関係機関には配布・回覧します。ご覧になりたい方は、佐用郡PTA連合会事務局(佐用町教育委員会内)までご連絡ください。

### 【内容】

- ・子どものつばやき
- ・大人のつばやき
- ・子育て体験文
- ・子育て川柳
- ・家族の風景写真
- ・単位PTA活動写真
- ・各単位PTAにおけるPTCA活動実践記録

## 佐用町立学校臨時的任用教員・非常勤講師等の募集

佐用町教育委員会では、佐用町内の小・中学校の教員等の欠員代替等として、臨時的任用教員及び非常勤講師を随時募集しています。

### 【募集職種】

● 臨時的任用教員

● 欠員補充や産前産後休暇等の代替として勤務する常勤の教諭及び養護教諭

● 非常勤講師

定められた教科等の授業を行う非常勤の講師

### 【募集対象・資格】

● 希望する職種又は担当教科の教員免許状を所有する者(取得見込みの者を含む)

● 地方公務員法第十六条及び学校教育法第九条の欠格事項に該当しない者

● 教職に必要な見識と熱意をもった健康な者

### 【必要書類】

● 履歴書(市販のものに必要事項を記入のうえ、三カ月以内に撮影した写真を貼付)

### 【登録申込方法】

● 月曜日～金曜日(祝日を除く)の午前九時から午後五時に佐用町教育委員会へ持参または、郵送して下さい。

※教員免許状取得見込みの方も登録できます。

### 【任用方法】

● 任用にあたっては、直接本人に連絡します。

● 応募されても、任用がない場合もありますので、ご了承ください。

## 新教育委員に永井氏就任

「一人ひとりの幸せな人生」を願って

永井 薫

この度、長田教育委員の後任として、浅学非才の私が、大役を拝命いたしました。その重責に身の引き締まる思いがしております。

昨年度より、学校・園規模適正化が進められ、重要な時を迎えております。このような大切な時に、教育に関しましては素人の私が、委員をお受けするのは誠に恐縮ではございますが、高校・中学校・小学校に四人の子どもを持つ

親として、子どもたちの心に寄り添い、微力ながら少しでもお役に立てればと思っております。

今日、大人にとっても生きにくい時代です。た

だ、そのしわ寄せが子どもたちに来ているような気がしてなりません。今こそ、家庭・学校・園・地域・行政がそれぞれの立場から子どもを守っていかなければならないと思います。

どうか今後とも、皆様の英知をお借りしながら、私なりに努めさせていただきたいと考えておりますので、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 文化財を災害から守ろう

文化財防火デー

一月二十六日は文化財防火デーとして、私たちの文化財を火災から守る運動が行なわれています。これは、世界最古の木造建築、法隆寺金堂の炎上が昭和二十四年の同日に起こったため、その翌年、日本に文化財保護法が制定されるきっかけでもあります。

ひとたび火災が起きると、文化財は重いダメージを受け、永年受け継がれてきた文化遺産を永遠に失うこともあります。このことは火災に限らず、どの災害においても言えることです。防災という視点で、日頃から備えをしておくことが大切です。

佐用町では、毎年、消防署、消防団、文化財所有者等による消防訓練や火災報知機など

の設備点検を実施しています。今年も、一月二十四日に、江川神社と上三河の舞台で消防設備点検を行ない、一月二十七日には、東徳久の吾勝神社で早朝から消防訓練が行なわれました。火災が起らないことが一番ですが、万一の火災のときにいち早く消火できるよう、訓練が活きてきます。

指定文化財に限らず未指定のものでも、地域にとつては大切な文化遺産です。緊急時には最も身近な所有者や地域の皆さんの意識が防災の味方です。

(文化財係)



消火訓練の様子

## 兵庫県佐用郡佐用町・宍粟市三土中学校事務組合立三土中学校の状況について

### 【沿革】

この三土中学校は、昭和26年4月1日に旧三河村立三河中学校と旧土万村立土万中学校が統合し、組合立の中学校として開校しました。

その後、旧三河村の合併（昭和30年7月20日：旧南光町）、旧南光町の合併（平成17年10月1日：佐用町）を経て、現在の「兵庫県佐用郡佐用町・宍粟市三土中学校事務組合立三土中学校」となりました。

### 【三土中学校の生徒数の推移】

- 平成10年度：116名（三河小卒60名・土万小卒：56名）
  - 平成15年度：81名（三河小卒37名・土万小卒：44名）
  - 平成20年度：66名（三河小卒40名・土万小卒：26名）
  - 平成24年度：41名（三河小卒27名・土万小卒：14名）
- ※ 宍粟市においては、平成26年度には土万小学校が1学校3クラスの完全複式となることが予測されることなどから、菅野小学校との統合を地域へ投げかけられ協議をされています。

### 【三土中学校の今後のあり方についての意見交換】

三土中学校事務組合教育委員会や三土中学校事務組合議会の連絡調整会議、両市町などの協議を経て、三土中学校事務組合教育委員会・佐用町・宍粟市が、三土中学校の今後のあり方等について、三土中学校PTA・保護者の方への説明や三河小学校・土万小学校・三土中学校のPTA・保護者の方との意見交換会を開催しています。

## 教育委員会からのお知らせ

佐用町教育委員会では、教育委員会教育課企画総務室企画総務係の職員を、教育行政についての相談に関する事務を行う職員として指定しています。これは、地域の方や保護者の方の多様な意向をより一層的確に教育行政に反映させ、教育委員会の活性化を図るためです。

◆定例教育委員会は、毎月下旬頃に開催しています。

傍聴を希望される方は、教育委員会企画総務室へお問い合わせ下さい。(☎ 82-2424)